

(様式3) 新規評価基準

農政部農地整備課

事業名		県営かんがい排水	箇所名	
区分	評価項目	評価区分	得点	備考
必要性 100点	受益面積	A 500ha以上	25	
		B 200ha以上 500ha未満	15	
		C 200ha未満	5	
	施設危険度	A 周辺施設等に災害が予想される	25	
		B 農地等に災害が予想される	15	
	C 災害が予想されない	5		
地域用水機能	A 地域用水機能を有する	50		
	B 地域用水機能を有しない	35		
	小計			
重要性 100点	市町村計画での位置づけ	A 位置づけあり	50	
		B 位置づけなし	35	
	県農政の重要施策への取り組み	A 2つ以上推進している	25	
		B 1つを推進している	15	
		C 取り組みなし	5	
設計上の環境配慮項目	A 2項目以上配慮	25		
	B 1項目配慮	15		
	C 配慮項目なし	5		
	小計			
効率性 100点	費用対効果 (B/C)	A B/C 1.2以上	35	
		B B/C 1.1以上 1.2未満	20	
		C B/C 1.0以上 1.1未満	10	
	事業効果の早期発現度 (事業年数)	A 5年以内	35	
		B 6年以上 10年以内	20	
	C 11年以上	10		
地域特有の取り組み	A 2項目以上	30		
	B 1項目	15		
	C なし	10		
	小計			
緊急性 100点	用水不足及び排水不良による影響	A 受益の50%以上	40	
		B 受益の30%以上 50%未満	28	
		C 受益の30%未満	12	
	応急対策の実施状況	A 応急対策を実施中	30	
		B 応急対策を過去に実施済	21	
	C 応急対策を未実施	12		
維持管理費節減	A 50%以上	30		
	B 30%以上 50%未満	21		
	C 30%未満	12		
	小計			
計画の熟度 100点	地域からの要望	A 地域住民の内発的な活動が強い	30	
		B 市町村等からの要望がある	15	
		C 特に要望がない	0	
	事業情報の共有	A 広く一般に周知	30	
		B 関係者中心に周知	15	
	C 特に周知していない	0		
住民参加の状況	A 住民が計画策定に直接参加	40		
	B 住民や市町村の意見を計画策定に反映	20		
	C 特に住民意見は反映していない	0		
	小計			